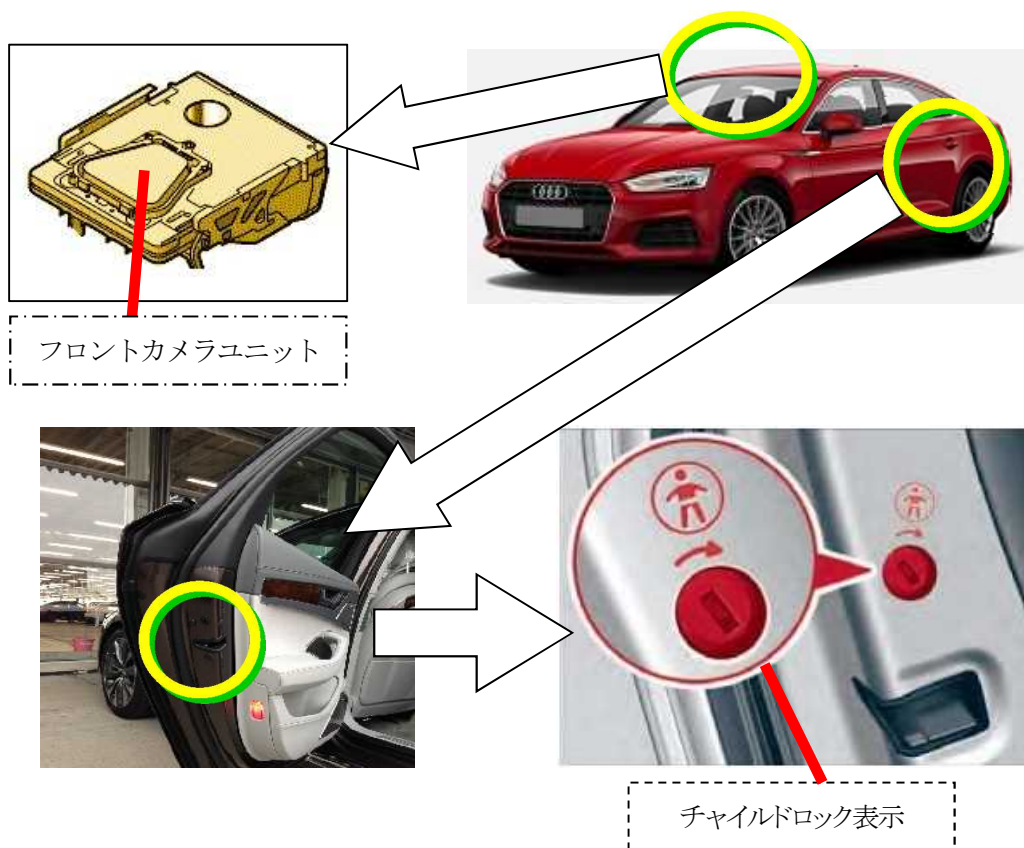


## 改善箇所説明図



- 注：   は、設定変更部を示す。  
注：   は、点検/ステッカー貼付部を示す。

### 不具合発生箇所

- ①ドライバーアシストシステムを制御するフロントカメラユニットのプログラムにおいて、カメラのヒーター温度設定が不適切なため、ヒーター温度が設定上限付近時に、カメラの作動が不安定になることがある。そのため、ドライバーアシストシステムが機能しなくなるおそれがある。
- ②チャイルドロック表示シールについて、作業員の取付作業が不適切なため、ロック方向を示す表示が逆向きなものがある。そのため、ロック方向に操作しても、ロック機構が作動しない。

### 改善の内容

- ①全車両、フロントカメラユニットのプログラムを対策プログラムに書き換える。
- ②全車両、チャイルドロック表示を確認し、不適切なものはシールを適切なものに貼り替える。

識別： 車両識別プレートの下側に、桃色で直径5mm程度のマークを塗布する。

また、点検整備記録簿の該当欄に「日付、走行距離、ワークショップスタンプと担当者名、改善対策：Q559 改修作業」と記入する。